

事業進捗管理シート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
				○

事務事業No 293 事業名 徘徊高齢者家族支援サービス委託事業

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	2	高齢者・障害者支援の充実
施策	1	高齢者の生活の充実
取組		

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	H12	～
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	介護保険課	山田 喜道 (435-1190)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他	○		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	介護保険事業特別会計		
	款	地域支援事業費		
	項	包括的支援事業・任意事業費		
	目	任意事業費		
	大事業	任意事業		
	事項	家族介護継続事業		

「3つのキーワード」との関連性

いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず
--------	----------	-----------	------

1 事業概要及び実施内容

事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容					
徘徊行動が認められる認知症高齢者を抱える家族に対し、事故の未然防止を図り、もって家族の身体的・精神的負担の軽減を図る。	市内に居住する65歳以上で徘徊の見られる認知症高齢者を介護する者を対象として、認知症高齢者が徘徊した場合、早期発見できるシステムを利用してその居場所を伝える。					
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	認知症高齢者が徘徊した場合に、早期発見できるシステムを活用してその居場所を伝え、事故の未然防止を図ることにより家族の身体的・精神的負担を軽減する。実績：登録者数12人 現場急行件数5件	認知症高齢者が徘徊した場合に、早期発見できるシステムを活用してその居場所を伝え、事故の未然防止を図ることにより家族の身体的・精神的負担を軽減する。実績：登録者数12人 現場急行件数0件	認知症高齢者が徘徊した場合に、早期発見できるシステムを活用してその居場所を伝え、事故の未然防止を図ることにより家族の身体的・精神的負担を軽減する。	認知症高齢者が徘徊した場合に、早期発見できるシステムを活用してその居場所を伝え、事故の未然防止を図ることにより家族の身体的・精神的負担を軽減する。	認知症高齢者が徘徊した場合に、早期発見できるシステムを活用してその居場所を伝え、事故の未然防止を図ることにより家族の身体的・精神的負担を軽減する。	認知症高齢者が徘徊した場合に、早期発見できるシステムを活用してその居場所を伝え、事故の未然防止を図ることにより家族の身体的・精神的負担を軽減する。

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	926	507	883	435	816	444	819	270	714	
伸び率 (%)	-	-	-4.6%		-7.6%		0.4%		-12.8%	
人件費	常勤職員	929	481	531	481	468	531	1,314	531	
	非常勤職員	0	0	0		0		553	0	
	小計	929	481	481	531	481	468	531	1,867	531
国庫支出金	371	203	353	174	326	184	326	107	326	
県支出金	185	101	177	87	163	92	163	53	163	
市債								0		
その他	185	102	177	87	164	89	164	58	164	
一般財源 (税等)	185	101	176	87	163	79	163	53	163	
所要人数	常勤職員	0.12	0.06	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07	0.18	0.07
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0.26	0	
主な予算内訳										

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	単位	全体目標値	全体目標達成度	年度目標値					
利用率				年度目標値	100	100	100	100	100
				実績値	55	49	55	33	
成果指標				年度別達成度	54.8%	49.2%	54.5%	33.0%	
				年度目標値					
				実績値					
				年度別達成度					